

心のなの花たより

特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会会報 題字 松本 胖

〒260-0012 千葉市中央区本町 3-1-16 CIDビル内 TEL/FAX 043-227-4670

URL: <http://chiseikyo.mdn.ne.jp> mail: chiseikyo@honey.ocn.ne.jp

第64号(総会号) 2017年4月28日

会員各位

平成29年4月28日

平成29年度 特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会 通常社員総会開催のご案内(資料)について

特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会
会長 日下忠文

新緑の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、当協議会の平成29年度総会を下記のとおり開催いたします。ご多忙中とは存じますが、ご出席くださいますようご通知申し上げます。

なお、ご出欠及び委任状につきましては同封の郵便はがきにて**5月31日まで**に必ずご送付くださいますようよろしくお願い申し上げます。

年会費及び懇親会会費につきましては、当日会場にて受付いたします。

記

■総会

1. 日時 平成29年6月10日(土) 午後2時受付開始
2. 場所 千葉市民会館3階第5会議室 千葉市要町1-1
3. 内容 (1) 総会 14:30~15:30
(2) 記念講演 15:40~17:00

演題:『 国府台病院の起源

—戦争神経症に関する2~3の考察— 』

講師:塚田 和美 先生 国立国際医療研究センター国府台病院前副院長

座長:日下忠文 千精協会長

■懇親会

日時:6月10日(土)午後5時半

会場:『すし波奈』富士見町店 千葉モノレール「栄町」駅前

会費:5,000円

目次

・平成28年度事業報告書(案)	2
・ 〃 事業会計収支計算書(案)	4
・ 〃 事業会計貸借対照表・事業会計財産目録(案)	
・平成29年度事業計画(案)	7
・平成29年度事業収支予算書(案)	8
・ 〃 役員名簿(案)	10

平成28年度事業報告（案）

1 理事会及び常任理事会の開催

理事会または常任理事会を、平成28年8月を除いて毎月一回開催した。

2 総会の開催

平成28年6月11日午後3時より、千葉市民会館において開催した。

議長：長谷川真砂子氏

議事録署名人：日下会長、勝島雅之氏

事業報告、決算、予算案、事業計画案、等全て承認された。

（出席者：18人、委任状：93人、会員数、156人、定足数：78人）

総会后、記念講演として千葉大学大学院医学研究院精神医学教室教授の伊豫 雅臣先生より「治療抵抗性統合失調症について」というテーマでご講演頂いた。総会后、懇親会を開き歓談した。

3 「心のふれあいフェスティバル」の開催

－千葉県・千葉市からの委託・共催－

平成28年5月11日（水）に、例年通り千葉市文化センターおよび千葉市中央公園で開催された。

本年は、27回目の開催であり、おなじみの行事として定着している。

メインテーマは「見たいな あなたの笑顔 見せたい 私の笑顔」であった。

参加者はスタッフも含め1008人であった。

悪天候のため、中央公園での作品展示、青空パフォーマンスは残念ながら中止となった。千葉市文化センターにおいて、演芸大会・作品展示・心のよろず相談・メンタルヘルスチェックは例年通り行われた。

救護利用者、事故、行方不明者等なく無事終了した。

悪天候時対応のため、出展団体のキャンセル（2団体）もあり昨年度より全体の参加者数は少なかったが、一般参加者・演芸大会参加者数は昨年度より多かった。

<内容>千葉市文化センター

- ① 演芸大会（12団体）②作品展示（46団体）③心のよろず相談（13件）④メンタルヘルスチェック（11件）

千葉市中央公園 悪天候対応のため、青空パフォーマンスは中止。終了後、慰労会が開催された。

4 精神障害者ソフトバレーボール千葉県・千葉市大会の開催

－千葉県・千葉県障がい者スポーツ協会・千葉市からの委託・共催－

平成28年度千葉県障害者スポーツ大会ソフトバレーボール競技（精神）／平成28年度千葉市精神障害者ソフトバレーボール大会

平成28年9月28日（水）に、千葉市ポルトアリーナで行われた。

出場チームは、千葉県大会が17チーム、千葉市大会が5チームであった。参加者は、スタッフも含め497人であり、昨年を上回った。結果は、県大会優勝は磯ヶ谷 DT（磯ヶ谷病院）で、見事な初優勝であった。準優勝は一休スターズ（船橋北病院）であった。市大会優勝はベイドライブ（クラブチーム）で、昨年に続く優勝であった。準優勝はスコープオンズ（下総精神医療センター）であった。県大会2部優勝はパイプル（千葉病院）であった。各チームが少なくとも2試合はできるよう交流試合を実施した。

今年度から千葉県バレーボール協会の協力を得ることとなり、大きな問題はなかったが、今後の協調関係が課題である。救護利用者は0名で、大会終了後傷害保険の利用者が1名あった。大きな事故、行方不明者等なく無事終了した。後日、慰労会を開催した。

5 「心の健康フェア」の開催

－千葉県からの委託・共催－

平成28年11月2日（水）に、千葉県青葉の森公園芸術文化ホールで実施された。メインテーマは「ゆうき～勇気・結う気・優気～」であった。参加者は847人で昨年を下回ったが、賑々しくとりおこなわれ大きな事故もなく無事終了した。救護利用者が1名あった。終了後、慰労会を開催した。

<内容>①講演1「ダブルハピネス～辛さが2倍なら楽しさも2倍」講師：杉山文野さん（LGBT活動家）

②講演2「理解と支援－自閉スペクトラム症を中心に」講師：岡東 歩美先生（千葉大学医学部附属病院こどものこころ診療部 医師）

③式典：精神保健福祉事業功労者等表彰式

* 県知事表彰受賞者

個人：新村 ヨシオ氏（江戸川病院院長）／団体：精神保健ボランティアの会ハートシップ

* 健康福祉部長表彰受賞者

個人：池澤 明氏（八千代病院副院長）、松永 宏子氏（社会福祉法人サンワーク理事長）

団体：NPO 法人船橋こころの福祉協会、特定非営利活動法人みなと会

* 千葉県精神保健福祉協議会会長表彰受賞者

個人：桑田 良子氏（中核地域生活支援センターほっとねっと）、高橋 信子氏（同和会千葉病院

名誉看護部長)、田中 朋子氏(済生会習志野病院臨床心理士)、寺田 公之氏(福祉ハウスふわふわ)、難波江 玲子氏(千葉県臨床心理士会会長)、水野 準氏(古峽美浜クリニック事務長)
団体:社会福祉法人のうえい舎

①当事者からのメッセージ発表「私にとっての“ゆうき”とは」発表者:当事者、支援者

②作品展(36団体)③心の健康相談(10件)メンタルヘルスチェック(2件)

6 地域移行支援(退院促進)セミナーの開催

—千精協の独自事業—

平成29年1月21日に、千葉市民会館小ホールで開催した。今回で9回目の開催であるが、前回同様、基調講演とメインシンポジウムを行った。メインテーマは「今、私たちにできることは何か?—地域移行(退院促進)を考える—」であった。参加人数はスタッフを含めて139名であり予想をやや下回った。内容的には、会場からの発言も多く、活発な討論の場となった。終了後、慰労会を行った。

<内容>

(1)行政報告:千葉県健康福祉部障害福祉課長 古屋 勝史氏

(2)基調講演:「退院調整と地域連携—明日から顔の見えるつながりを持とう—」講師:安藤 京子先

(総合病院国保旭中央病院 精神神経科外来看護師長、日本精神科看護協会認定看護師)

(3)メインシンポジウム「今、私たちにできることは何か?」

*「退院準備プログラムについて」船橋北病院 精神保健福祉士:高木 美紀氏

*「退院支援の取り組み—OT 退院準備プログラムが8年経過して—」千葉病院 作業療法士:石井 佐代子氏

*「学而会木村病院における訪問サービスの現状」木村病院 外来看護師長:石田 寛人氏

*「グループホームと地域移行(生活)支援」グループホームさざんか管理者:飯ヶ谷 徹平氏

*「地域で豊かに楽しく遊ぼう!—息子の入退院など病気の経過や思いとH28年1月に自ら開設した施設の日中一時支援活動の様子を報告—」山武郡市精神障害者家族会のぞみ会会長:一ノ宮 博子氏

(4)総合討論

7 会報「心のなの花たより」の発行

「心のなの花たより」61号、62号、63号を発行した。

8 表彰事業

心の健康フェアにおいて会長表彰を行った。

9 県からの三委託事業の事務局体制について

「心の健康フェア」「心のふれあいフェスティバル」「精神障害者ソフトバレーボール大会」の三委託事業は、それぞれ実行委員会方式で検討実施し、その事務局は千葉県精神保健福祉センターと千精協事務局が共同して担っていたが、センターからの申し入れがあり数か月理事会で検討し、以下のように概略を定めた。

1. 予算、決算、会計等の金銭にかかわる事務局業務は、センターは行わない。

また、対外的にセンターが事務局にかかわるような表現はしない。

2. それ以外の事務局業務は、基本的に今迄通りとする。

3. ただし、それぞれの委託業務の違いによりその方向性を以下のように概略を定め、今後検討を深める。

*心の健康フェア

基本的に今迄通りの協力関係を維持するが、内容を簡略化する方向で全体の業務を縮減することを目指す。

*心のふれあいフェスティバル

センターは実行委員会に担当職員を出席させるが、全体としてのセンター業務は縮減する。

*精神障害者ソフトバレーボール大会

基本的に今迄通りの協力関係を維持するが、内容の専門性も鑑みて、今後実行委員会のあり方について検討する。

昨年12月段階で、上記を決定したが、「精神障害者ソフトバレーボール大会」運営に関してはその後議論の変化があり、平成30年度以降の開催形態については検討中である。

10 事務局体制の強化

現事務局員の時給を増額した。週1日事務局員を増員した。

11 財務内容の改善

会費の督促を行った。

製薬会社への寄付依頼を行った。

認定NPO法人についての検討をおこなった。

会員増について検討した。

クラウドファンディングの活用について検討した。

以上

平成28年度 特定非営利活動に係る事業会計収支決算書(案)

平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会

科 目 ・ 摘 要	金 額 (円)		
I 収入の部			
1 会費収入			
団体会員(1口20,000円)	1,360,000		
賛助会員(1口10,000円)	80,000		
個人会員(1口3,000円)	575,000	2,015,000	
2 千葉県、千葉市事業委託費・補助金等収入			
①精神保健医療福祉に関する思想・知識の普及 及び啓発のための事業収入【平成28年度心のふれあいフェスティバル】			
千葉県	240,000		
千葉市	150,000		
②精神保健医療福祉に関する思想・知識の 普及啓発の為の事業収入 【平成28年度心の健康フェア】			
千葉県	900,000		
③精神障害者に対する医療・福祉・教育の充実、 社会復帰・社会参加促進のための事業収入 【平成28年度精神障害者ソフトバレーボール大会】			
千葉県	100,000		
千葉市	100,000		
3 事業助成金 平成28年度選手育成金 千葉県スポレク協会 (委託金収入合計)	100,000	1,590,000	
4 寄付金収入	258,000		
5 雑収入	112,240	370,240	
6 その他の会計からの繰入収入(H27年度繰越金)	659,486		
当期収入合計 (A)		4,634,726	
収入合計 (B)			4,634,726

科 目 ・ 摘 要		金 額 (円)	
II 支出の部			
1 事業委託金			
①精神保健医療福祉に関する思想・知識の普及 及び啓発のための事業支出			
【心のふれあいフェスティバル】			
使用料・賃借料		144,820	
役務費		39,885	
保険料		8,000	
需用費		88,560	
消耗品費		108,843	390,108
②精神保健医療福祉に関する思想・知識の 普及啓発の為の事業支出			
【心の健康フェア】			
報償費		245,518	
旅費		37,440	
使用料・賃借料		149,880	
役務費		75,795	
需用費(食糧費)		84,780	
需用費		306,587	900,000
③精神障害者に対する医療・福祉・教育の充実、 社会復帰・社会参加促進のための事業支出			
【精神障害者ソフトバレーボール大会】			
謝礼		72,000	
保険料		15,000	
荷造り運賃・通信費		34,791	
備品費		19,742	
消耗品費(食糧費)		68,688	
消耗品費		57,917	268,138
2 千精協独自事業 精神保健医療福祉に関する調査・研究・研修 及び情報交換【地域移行支援セミナー】			
報償費		77,955	
賃借料		31,937	
通信運搬費		47,824	
需用費		36,039	
資料・報告集作成		58,218	251,973
3 精神保健福祉功労者表彰事業(会長顕彰)			
			30,580
4 事業助成金支出 【バレーボール選手育成金】			
			100,000
5 管理費			
給料手当・雑給		1,231,270	
通勤手当		277,920	
荷造り運賃		42,614	
広告宣伝料		24,000	
旅費・交通費		45,724	
会議費		6,930	
通信費		186,468	
消耗品費		42,561	
諸会費		35,000	
支払手数料		29,932	
地代・家賃		60,000	
使用料・賃借料		5,240	
租税公課		16,178	
雑費		5,000	
H29フェスティバル立替金		93,016	
			2,101,853
当期支出合計 (C)			4,042,652
当期支出差額 (A) - (C)			592,074
次期繰越収支差額 (B) - (C)			592,074

平成28年度 特定非営利活動に係る事業会計
貸借対照表 (案)

平成29年 3月 31日現在
特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会

課目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	0	
郵便振替口座	0	
普通預金 ・千葉銀行 松ヶ丘支店	575,122	
定期預金 ・千葉銀行 松ヶ丘支店	908,015	
ゆうちょ銀行 松ヶ丘支店	1,057,116	
		2,548,253
未収会費 28年度会費		
個人会員	141,000	
賛助会員	10,000	
団体会員	340,000	
		491,000
流動資産合計		3,039,253
2 固定資産		
固定資産合計	0	0
資産合計		0
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計	0	
2 固定負債		
固定負債合計	0	0
負債合計		0
III 正味財産の部		
基本金	2,118,000	
当期正味財産増加 (減少) 額	103,000	
正味財産合計		3,039,253
負債及び正味財産合計		3,039,253

平成28年度 特定非営利活動に係る事業会計
財産目録 (案)

平成29年 3月 31日現在
特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会

科目・摘要	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	0	
郵便振替口座	0	
普通預金		
千葉銀行松ヶ丘支店	575,122	
定期預金		
ちば銀行松ヶ丘支店	908,015	
ゆうちょ銀行松ヶ丘支店	1,057,116	
(内 300,000円 真下基金)		
(内 100,000円 関口基金)		
(内 300,000円 柳橋基金)		
(内 100,000円 中川基金)		
(内 50,000円 若菜基金)		
(内 100,000円 新・堀基金)		
		2,548,253
未収会費 28年度会費		
個人会員	141,000	
賛助会員	10,000	
団体会員	340,000	
		491,000
流動資産合計		3,039,253
2 固定資産		
固定資産合計	0	0
資産合計		0
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計	0	
2 固定負債		
固定負債合計	0	0
負債合計		0
正味財産		3,039,253

これは特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会の
財産目録、貸借対照表に間違いありません。

特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会
代表 日下忠文 印

平成29年度事業計画（案）

- 1 理事会及び常任理事会の開催
理事会または常任理事会を原則として月1回開催する。
- 2 総会の開催
通常総会として年1回開催する。
- 3 「心のふれあいフェスティバル」の開催（5月17日に開催済み）
千葉県・千葉市からの委託・共催
- 4 精神障害者ソフトバレーボール千葉県・千葉市大会の開催（9月27日開催予定）
千葉県・千葉県障がい者スポーツ協会・千葉市からの委託・共催
平成30年度以降は千葉県障害者スポーツ協会が実施することとなり、当会の事業ではなくなる。
- 5 「心の健康フェア」の開催（11月15日開催予定）
千葉県からの委託・共催
- 6 地域移行支援（退院促進）セミナーの開催（平成30年1月20日開催予定）
当協議会の独自事業
クラウドファンディングを活用する方向で検討する
- 7 精神保健福祉全国大会への参加
- 8 会報「心のなの花たより」（年3回）および会員名簿（2年に1回）の発行
- 9 表彰事業
- 10 協議会組織の拡充・事務局体制の強化
- 11 財務内容の改善・認定NPO法人の検討
- 12 ホームページの充実

以上

平成29年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算書(案)

平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会

科 目・摘 要	金 額 (円)		
I 収入の部			
1 会費収入			
団体会員(1口20,000円)	1,400,000		
賛助会員(1口10,000円)	90,000		
個人会員(1口3,000円)	570,000	2,060,000	
2 千葉県、千葉市事業委託費・補助金等収入			
①精神保健医療福祉に関する思想・知識の普及 及び啓発のための事業収入【平成29年度心のふれあいフェスティバル】			
千葉県	240,000		
千葉市	150,000		
②精神保健医療福祉に関する思想・知識の 普及啓発の為の事業収入 【平成29年度心の健康フェア】			
千葉県	900,000		
③精神障害者に対する医療・福祉・教育の充実、 社会復帰・社会参加促進のための事業収入 【平成29年度精神障害者ソフトバレーボール大会】			
千葉県	100,000		
千葉市	100,000		
3 事業助成金 平成29年度選手育成金 千葉県スポレク協会	100,000		
		1,590,000	
4 寄付金収入			
退院促進セミナーへの寄付金	150,000		
「クラウドファンディング」利用による退院促進セミナーの資金調達	400,000	550,000	
5 雑収入	130,000		
6 その他の会計からの繰入収入(H28年度繰越金)	592,074	1,272,074	
当期収入合計 (A)		4,922,074	
収入合計 (B)			4,922,074

科 目 ・ 摘 要		金 額 (円)	
Ⅱ 支出の部			
1 事業委託金			
①精神保健医療福祉に関する思想・知識の普及 及び啓発のための事業支出			
【心のふれあいフェスティバル】			
使用料・賃借料		220,000	
役務費		90,000	
保険料		15,000	
需用費		50,000	
消耗品費		15,000	390,000
②精神保健医療福祉に関する思想・知識の 普及啓発の為の事業支出			
【心の健康フェア】			
人件費(千精協事務局)		50,000	
報償費		200,000	
旅費		20,000	
使用料・賃借料		200,000	
役務費		50,000	
需用費(食糧費)		140,000	
需用費		240,000	900,000
③精神障害者に対する医療・福祉・教育の充実、 社会復帰・社会参加促進のための事業支出			
【精神障害者ソフトバレーボール大会】			
人件費(千精協事務局)		10,000	
謝礼		60,000	
保険料		15,000	
荷造り運賃・通信費		30,000	
備品費		70,000	
消耗品費(食糧費)		60,000	
消耗品費		15,000	260,000
2 千精協独自事業 精神保健医療福祉に関する調査・研究・研修 及び情報交換【地域移行支援セミナー】			
報償費		150,000	
賃借料		50,000	
通信運搬費		30,000	
消耗品費		60,000	
需用費(食糧費)		60,000	
資料・報告集作成		100,000	
「クラウドファンディング」利用手数料・リターン品費		100,000	550,000
3 事業助成金支出 【バレーボール選手育成金】		100,000	
4 管理費			
給与		1,290,000	
非常勤職員給与		400,000	
通勤手当		250,800	
通信・広告宣伝料		250,000	
地代・家賃		90,000	
旅費・交通費		40,000	
消耗品費		40,000	
諸会費・会議費		30,000	
雑費		5,000	
租税公課		20,000	
使用料・賃借料		20,000	
			2,535,800
当期支出合計 (C)			4,635,800
当期支出差額 (A) - (C)			286,274
次期繰越収支差額 (B) - (C)			286,274

平成28年度 特定非営利活動法人千葉精神保健福祉協議会役員名簿（案）

（平成28年7月1日より）

顧問

浅井 邦彦 （医）静和会浅井病院
足立 叡 淑徳大学学長
伊豫 雅臣 千葉大学大学院医学研究院精神医学教室教授
佐藤 壹三 元県立衛生短期大学長 元千葉県精神保健福祉協議会長
仙波 恒雄 元日本精神科病院協会会長 銚子こころクリニック理事長
内藤 敏也 千葉県教育長
長谷川 匡俊 前淑徳大学学長
森本 浩司 千葉県医師会副会長 稲毛海岸神経科クリニック院長
渡辺 武 元千葉県医師会長

参与

女屋 光基 独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター院長
川辺 敏 元印旛郡市医師会長 エスポアール川辺医院長
佐藤 甫夫 千葉大学医学部名誉教授

（五十音順）

会長

日下 忠文 （社福）千葉いのちの電話理事 （医）社団望葉会日下医院院長

副会長

（渉外担当）

木村 直人 （一社）千葉県精神神経科診療所協会 （医）直樹会磯ヶ谷病院理事長

（財務担当）

近藤 昭子 （一社）千葉県精神保健福祉士協会理事

（広報担当）

大賀 四郎 （NPO）千葉県精神障害者家族会連合会副理事長

理事

赤須 知明 千葉県臨床心理ネットワーク 総合病院国保旭中央病院
◎飯ヶ谷 徹平 社会福祉法人フラット 相談支援事業所「座ぐり」管理者
石井 修 千葉県精神科病院事務長会副会長 （医）直樹会磯ヶ谷病院 法人本部長
◎石井 基就 千葉県精神科病院事務長会会長 （財）復光会総武病院事務長

- 稲生 英俊 千葉市こころの健康センター長
- 上田 将史 (一社) 千葉県臨床心理士会理事 (医) 鉄蕉会亀田総合病院
- 宇田川 恵美子 (一社) 千葉県作業療法士会 総合病院国保旭中央病院
- ◎江澤 宏之 千葉県精神科病院看護部長会理事 (医) 同仁会木更津病院
- ◎勝嶋 雅之 (一社) 千葉県作業療法士会 帝京平成大学地域医学部作業療法学科
川上 秀夫 前千葉県精神保健福祉センター次長
- ◎川島 道美 前千葉県精神保健福祉センター長
- ◎北 伸二 日本精神科看護技術協会千葉県支部委員 (医) 同仁会木更津病院
- ◎北原 悦子 社会福祉法人千葉いのちの電話理事
- 近藤 龍雄 NPO 法人千葉県精神障害者家族会連合会理事
- 佐藤 譲二 (公社) 日本精神科病院協会千葉県支部理事 (財) 復光会総武病院長
- 多勢 裕一 (一社) 日本精神科看護技術協会千葉県支部 (医) 和康会三橋病院
- 寺田 公之 千葉県精神障がい者地域活動支援事業所協議会理事
- ◎中村 周二 (医) グリーンエミネンス中村古峽記念病院理事長
- 林 竜介 (一社) 千葉県精神神経科診療所協会 あねさき林クリニック院長
- 肥田 裕久 (医) 宙麦会ひだクリニック院長
- 星野 恵美子 (公社) 千葉県看護協会長
- ◎堀池 恵美 (一社) 千葉県精神保健福祉士協会理事 (医) 学会会木村病院
- 松澤 一美 (公社) 千葉県社会福祉協議会常務理事
- 山崎 修治 (一社) 日本精神科看護技術協会千葉県支部 (医) 学会会木村病院
- ◎渡邊 博幸 (公社) 日本精神科病院協会千葉県支部理事 (医) 学会会木村病院長
千葉大学社会精神保健教育研究センター特任教授

事務局長

富沢 正昭 (医) 白百合会市原メンタルクリニック院長

監事

竹内 龍雄 元帝京大学ちば総合医療センター長

*生 稲 めぐみ 千葉綜合法律事務所 弁護士

(◎は常任理事、*は新任)

(五十音順)